資　料　集

1　審議会委員からのご意見 ---------- 1～3

2　結婚・出産・子育てに関する市民アンケート調査（速報）---------- 4～8

審議会委員からのご意見

委員意見（抜粋・要約）
1．雇用
■ シルバー人材の活用 ・ 65歳以上の方（個人でもグループでも可）が起業する際に経費の一部を支援する。 ・ 子育て経験者の高齢者を登録制でベビーシッターや育児ヘルパーとして活用する（共働きの子育て世帯やシングルマザーへの支援にもなる）
■ 若者（特に女性）が住みたくなり、働きやすく、子育てしやすいまちづくり ・ 雇用の確保（協力企業に経費を補助）
■ 若者が定住しやすい魅力ある働き場の確保 ・ 他市町にない美祢市ならではの優遇施策・事業の創出（IT 産業・試験研究・物流等）
■ 若い世代が安心して働ける「相応の賃金、安定した雇用形態、やりがいのある仕事」という「雇用の質」を重視した取組が必要。特に若い女性にとって魅力的な働く場の確保が重要 ・ ジオパークを活用したジオツアー等観光事業の拡大 ・ 特産品の六次産業化によるミネコレクションの拡充と販売促進 ・ 工業団地の有利性をPRすることによる企業誘致
■ 若者の働く職場を増す
■ 特定目的会社（第 3 セクター、NPO 法人）の設立し、資金調達を行い事業展開する。
■ 観光イベント、イベント応援隊（市内各所でのイベントの仕掛けや準備・加勢・情報収集・発信等を実施）の創設で雇用を創出
■ 就農支援について、国の制度に上乗せ支援を実施。あわせて住環境の整備並びに期間の延長支援。
■ 老人福祉施設の誘致（市外・県外からの高齢者の受け入れ）による雇用創出。特養は雇用人数が大きい。市外からの流入が期待できる。
■ 社会復帰促進センターとの共生 ・ 出所者の働く場づくり ・ センター裏の市有地の活用（野菜づくりの場としてハウス工場、加工場を建設）
■ 加工場の確保。6次産業化促進には、加工部門の強化が必須。あわせて、総合支援学級との就業体験並びに支援、社会復帰促進センター生の指導者要請と就業の場づくり。
■ 広く市民ファイナンスにより資金を集めて目的会社を設立。
■ 技術の継承・ノウハウの継承
2．ひとの流れづくり
■ 観光事業における正社員化の促進を通じた移住定住対策 ・ 恵まれている観光資源を活用した、観光産業に挑戦、貢献したいと考える人の移住・定住機会を創出する。 ・ 観光に対する意識・意欲が高い人材を、他市から獲得することで、観光サービス、観光収入、知名度、ブランドの向上といった様々な相乗効果を産むと考えられる。 ・ 観光立市として、移住・定住策から観光振興につなげる検討があるとよい。

委員意見（抜粋・要約）
■ 交流活動を促進するとともに、住みやすい住環境の整備を進め、一時滞在から継続的な滞在、移住・定住への移行を図る。 ・ 体験型・交流型旅行の促進を図るとともに、観光ボランティアガイド、ジオガイド等の「おもてなし力」の向上により、リピーターを拡大 ・ 住宅確保支援や空き家の活用により、住みやすい住環境を整備
■ 秋芳洞・秋吉台を観光地の強みとして生かし、市全体が潤う効果を狙いたい。秋芳洞は元々イベント等をほとんど行っておらず、オン・オフの波が非常に激しい。自然を活用したイベントを考えられるよう、商店街青年部のような組織を商店街の中での若い者を集めて立ち上げ、商店街としての活性化を図りたい。
■ 豊田のホタルだけでなく、秋芳洞の入口付近や美祢市役所裏の河川にもホタルは飛んでいる。特に秋芳洞入口付近のホタルの密集度はすばらしく、これを活用しない手はない。手始めにこちらから手を出していきたい。
■ １週目に秋芳洞、２週目に美祢市役所と２部構成の祭りというのも面白い。
■ 観光振興に注力しているというが、その徹底振りが伝わってこない。 ・ 季節・目的等に応じて自家用車で観光スポットのハシゴができる観光周遊ルートの紹介・誘導が効果的と思われる。まずは市役所ホームページ改変、観光業者への周知が急務。 ・ 近隣市と比較して観光地の入場料が高めのイメージがあるほか、駐車場料金が有料なのは戦略的にマイナス。駐車料金は無料にして、代わりにリピーターを増やして、観光コンテンツの対価と来場頻度で収入増加を図るべき。 ・ 昔ながらの「見て」、「土産物を買う」という構図で、参画意識に訴えるものがない。美祢市ならではの農林資源（農作業・木工など）、鉱山（石灰石・大理石等）を活かした体験型観光のメニューを盛り込むべき。 ・ ステップアップ型のプログラムで、リピーターを増やすことも一考の余地あり。
■ そもそも美祢市の住民がイキイキとして生活していないと、外部から見た街の魅力は伝わらない。 ・ 地元の農産品を食材とした当地の代表的な料理レシピの継承や、新たなレシピの発掘に繋がる場づくりが欲しい。 ・ 多世代（小・中・高・大学・大人など）の住民のアイデアを想起させるとともに、市内の大きなイベントでコンペするなどして公開の場でお墨付きをもらえるような体験が創作意欲を掻き立て、街全体のムード盛り上げに繋がると期待する。
■ 住環境の整備 ・ 空家対策（特に就農支援策と定住策） ・ 高齢者住宅の集約により、安心・安全な住環境の提供（行政コストの削減効果が得られる）
■ 特産品（六次産業の振興）物産館の建設 ・ 目的会社を設立 ・ 資金調達は市民ファイナンスの活用 ・ ふるさと納税の工夫 目的会社を設立し、美祢市の活性化を目的とした事業を取り組むことを PR し、賛同者にふるさと納税をお願いする。 ・ クラウドファンディングの手法導入 ※クラウドファンディングとは、「ある目的」のために、インターネットを通じて不特定多数の人から資金の出資や協力を募ること。

委員意見（抜粋・要約）
3. 次世代の育成
■ 若者（特に女性）が住みたくなり、働きやすく、子育てしやすいまちづくり ・ 税制の優遇措置をした住宅の提供や斡旋 ・ 産婦人科の設置 ・ 託児所の無料化 ・ 教育・文化施設、スポーツ施設の充実（現在ある美祢サーキット、国際芸術村等の施設の有効活用）
■ 高校生・大学生への奨学金給付（将来、美祢市に定住する等の条件は必要になるかも）
■ 三世代同居を可能とする定住環境の整備 ・ 市外通勤者であっても、市内に居住し、世帯員が相互に支えるよう幼児や児童・生徒に対する子育て・学校教育環境（木質化）の充実
■ 男女未婚のカップリング支援策 ・ 現行ハッピーウエディング支援事業の拡充・「仲人制度」の創設等
■ 夫婦が希望する子育て環境を提供し、夫婦の予定する子供数の実現を図る。 ・ 乳幼児医療助成や多子世帯保育料等負担軽減など、子育てに要する費用を軽減 ・ 女性が安心して妊娠・出産、子育てができるよう、延長保育事業、一時預かり事業等の保育サービスの充実や、男性の育児休業取得促進など、仕事と子育てを両立できる環境を整備
■ 子育てが楽しんで出来る町づくり ・ 自然をおおいに使い子育てをする工夫
■ 郷土の歴史、資源を生かす ・ 児童・生徒への学習支援
■ そもそも美祢市の住民がイキイキとして生活していないと、外部から見た街の魅力は伝わらない。 ・ 幼・小・中・高の社会学習の機会を圧倒的に増やし、地元に愛着持てる教育プログラムを一層充実するべき。まずは、地元で生れた住民がまた美祢市に還って生活したいと思える土台づくりを大切にしたい。地場産業に触れ、体験する機会を増やして、講師・案内役は地元で働く先輩方が務める。この好循環を永続させる。
■ 子育て環境整備 ・ 自然環境を生かした幼児教育の差別化、保育環境の整備、三つ子以上の優遇策の差別化 ・ 「子ども育てるなら美祢市」というキャッチフレーズを
4. まちの基盤づくり
■ 政治・経済・地域のリーダー育成 ・ 官民の連携を深め育成 ・ リーダー育成の指導者委嘱
■ 空き店舗対策 ・ 空き店舗支援特区を広谷商店街に指定し支援を強化。魅力ある門前町の形成を図る。 ・ 吉則商店街に飲食業の集約を図るため、企業サポートや融資・税制優遇策を講じる。
全体に関わる事項
■ 美祢市のまちづくりへの理解や資金協力が得られる制度の創設
■ 美祢市の経済対策を如何に具現化するかが大事であり、「しごと」「ひと」「まち」の順で考える。

結婚・出産・子育てに関する市民アンケート調査 -7 月 24 日速報-

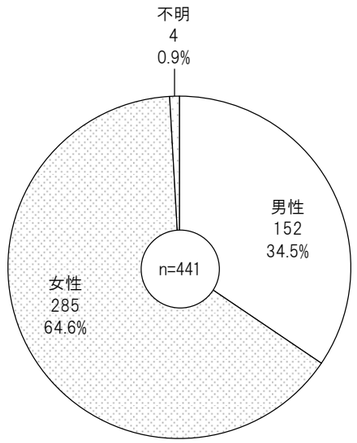
趣旨	結婚や出産、子育てに関する実態を明らかにし、総合戦略の施策検討に役立てる。
対象者	18 歳～49 歳の市民合計 2,000 人(18～29 歳:800 通、30 代:800 通、40 代:400 通)
実施期間	平成 27 年 7 月 6 日～ 7 月 17 日(〆切日)
配布数・回収率	配布 1,976 通(宛先不明 24 通)、回収数 441 通(22.3%)

設問一覧	問1	あなた自身のことについてお答えください。
	問2	あなたは「結婚」していますか。
	問3	「結婚」についてのあなたのお気持ちをお聞かせください。
	問4	何歳くらいで結婚したいですか。また、あなたは子どもを何人欲しいと思いますか。
	問5	「結婚したいができない」「結婚したくない」理由は何ですか。
	問6	今のパートナーとはどこで知り合いましたか。
	問7	現在、あなたには何人のお子さまがいらっしゃいますか。
	問8	理想とするお子さまの数は何人ですか。
	問9	理想とするお子さまの人数より、現在の人数が少ない場合、妨げになっている理由はありますか。
	問 10	理想としていた初産年齢、実際の初産年齢をお聞かせください。(お子さまがいる女性への質問)
	問 11	理想の初産年齢と実際の初産年齢が異なる場合、その理由があればお書きください。
	問 12	結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか。
	問 13	出産しやすい環境づくりについて、どのような支援があれば良いと思いますか。
	問 14	子育てしやすい環境づくりについて、どのような支援があれば良いと思いますか。
	問 15	あなたは、ずっと美祢市に住みたいと思いますか。

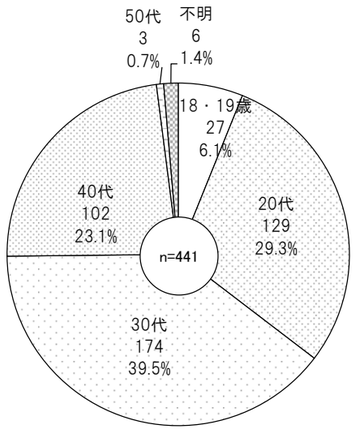
回答者属性

問１：あなた自身のことについてお答えください。

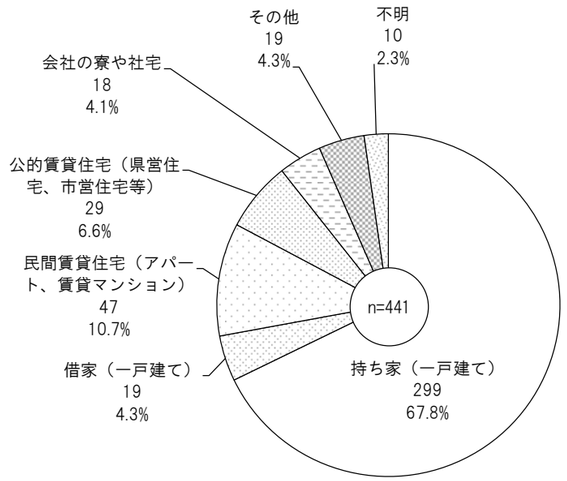
性別



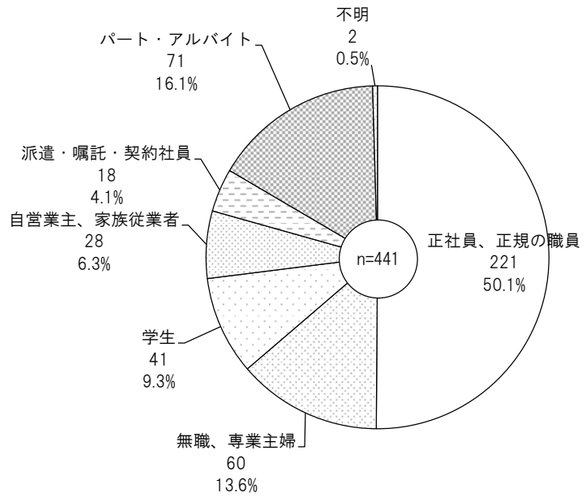
年齢



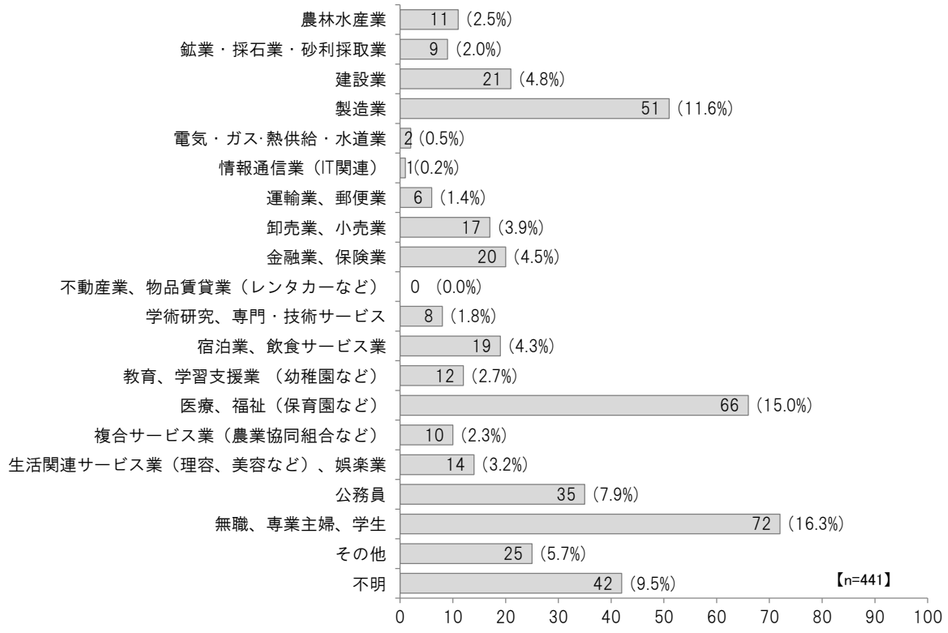
居住形態



就業状態

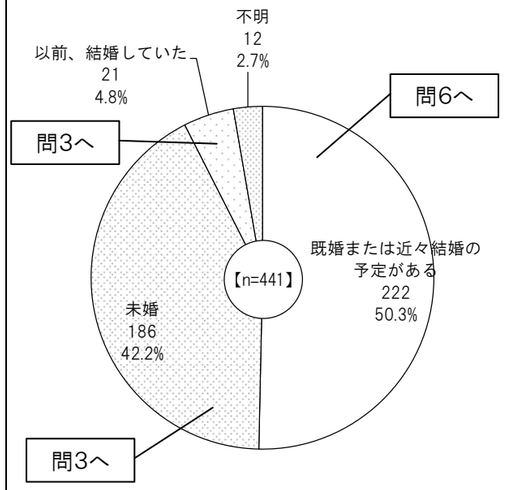


職種

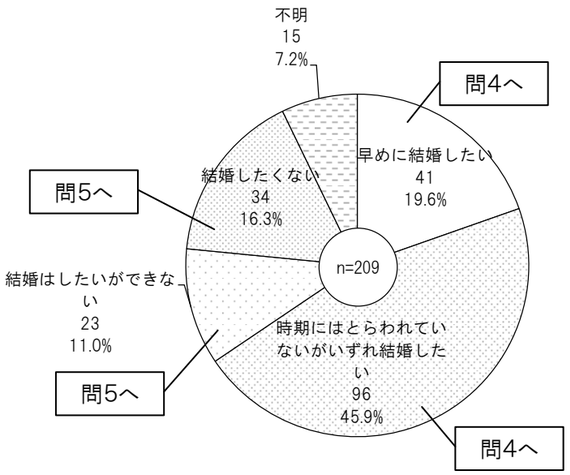


結婚・出産・子育てについて

問２：あなたは「結婚」していますか。



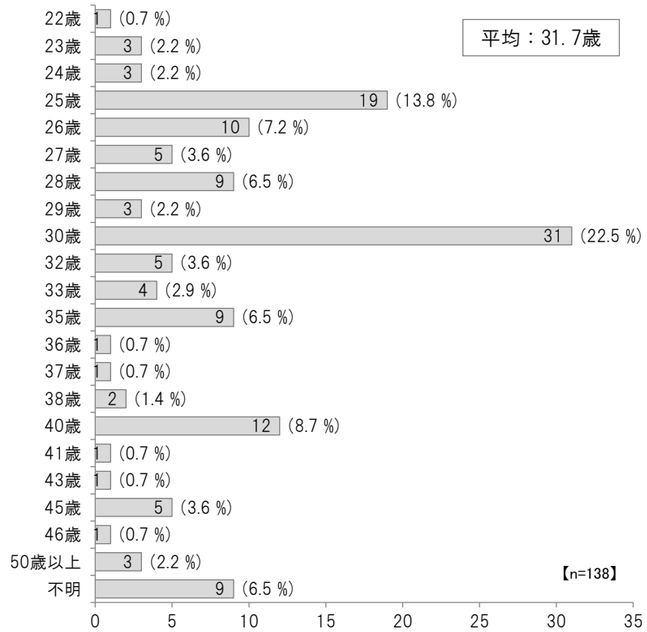
問３：「結婚」についてのあなたのお気持ちをお聞かせください。



※問2が無回答（不明）で本設問に回答している方が2件ある。

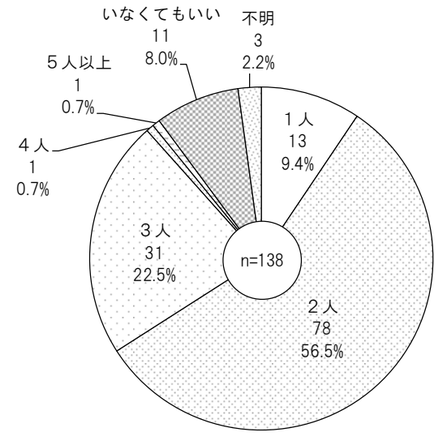
問４：何歳くらいで結婚したいですか。また、あなたは子どもを何人欲しいと思いますか。

希望する結婚年齢



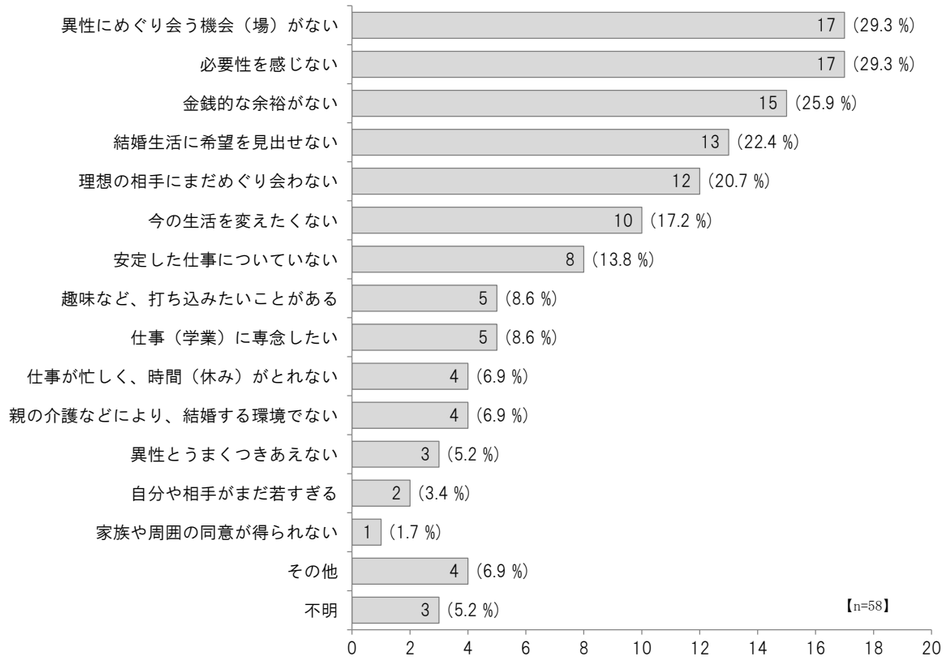
※問3が無回答（不明）で本設問に回答している方が1件ある。

希望する子どもの人数



※問3が無回答（不明）で本設問に回答している方が1件ある。

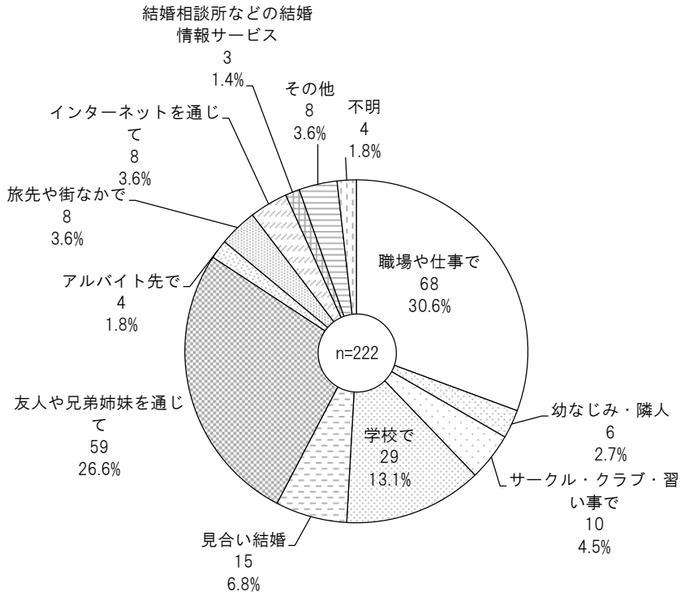
問５：「結婚したいができない」「結婚したくない」理由は何ですか。



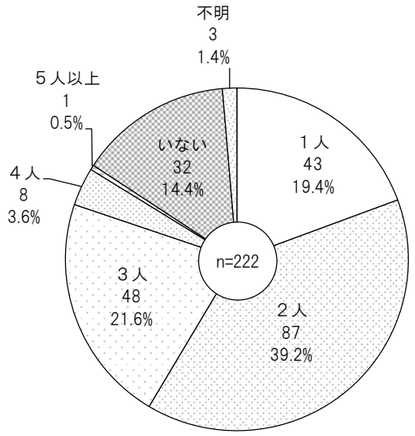
※問3が無回答（不明）で本設問に回答している方が1件ある。

既婚または近々結婚の予定がある方

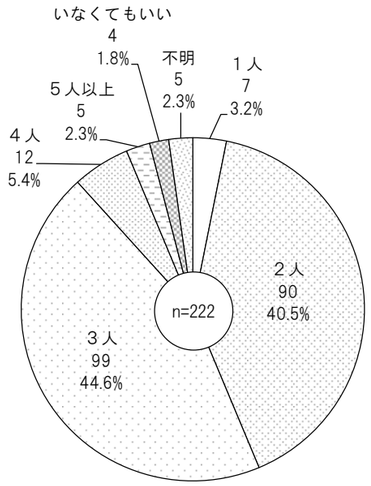
問６：今のパートナーとはどこで知り合いましたか。



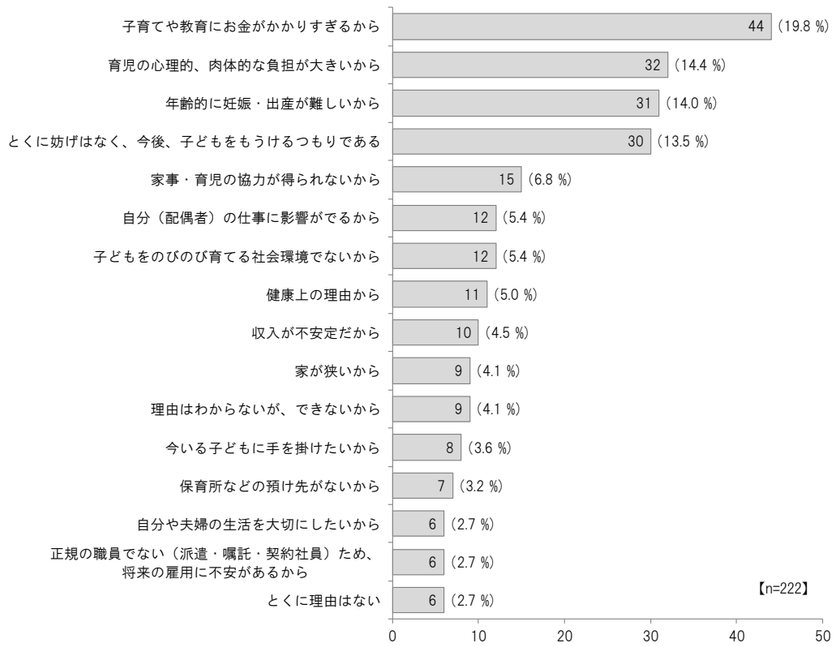
問７：現在、あなたには何人のお子さまがいらっしゃいますか。



問８：理想とするお子さまの数は何人ですか。

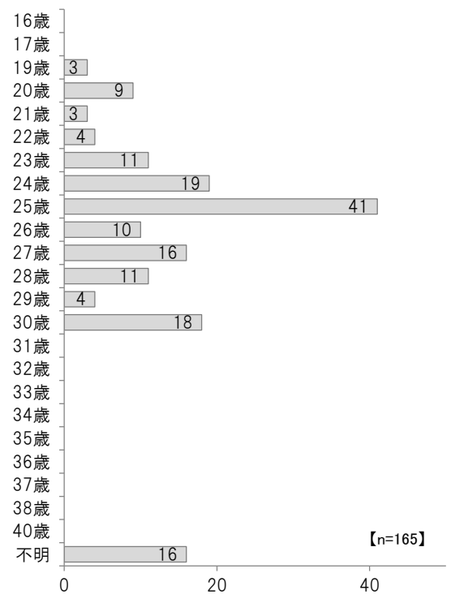


問９：理想とするお子さまの人数より、現在の人数が少ない場合、妨げになっている理由はありますか。

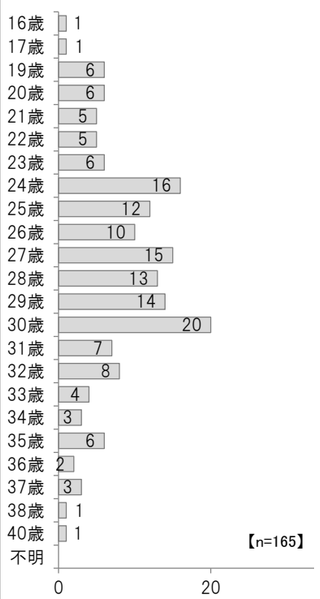


問 10：理想としていた初産年齢、実際の初産年齢をお聞かせください。（お子さまがいる女性への質問）

理想としていた初産年齢



1実際の初産年齢



問 11：理想の初産年齢と実際の初産年齢が異なる場合、その理由があればお書きください。

【意見の一部】

■理想より早かった

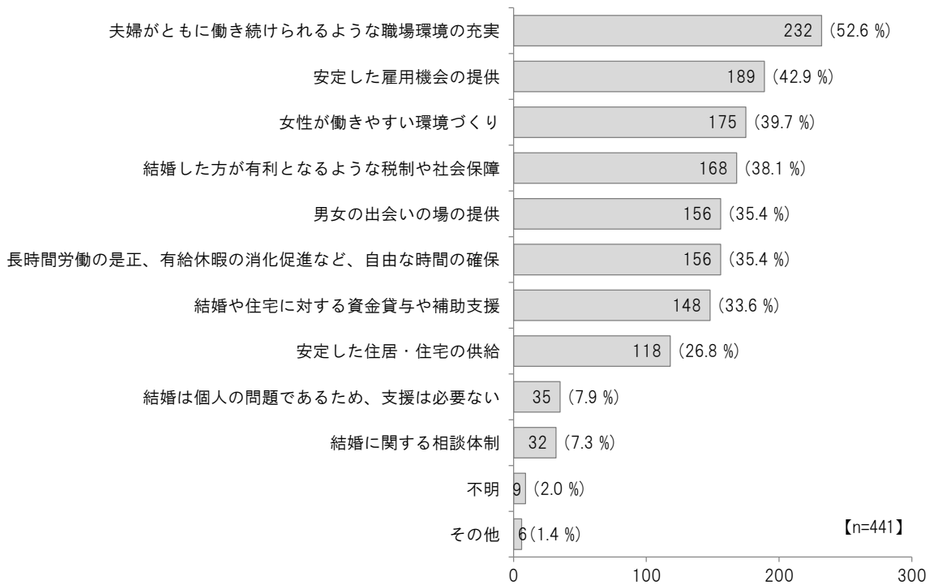
- ○ でき婚になってしまったから。
- ○ 一般的に 30 歳を過ぎると妊娠が難しくなると言われているから。実際はそれより前に結婚し、自然と子供が欲しいと思うようになった。
- ○ 1 人目の子を出産直後亡くし、不妊になったため、治療を受け、早めに妊娠できたから。

■理想より遅かった

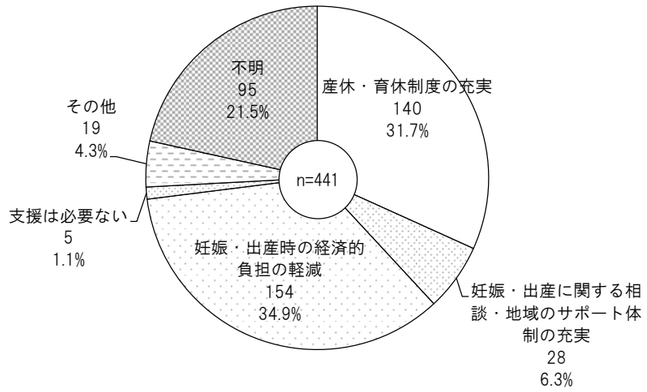
- ○ 結婚が遅かったから
- ○ パートナーとの出会いのタイミング。
- ○ なかなか子供ができなかったから
- ○ 結婚が 25 歳だった。仕事が軌道にのってから。
- ○ 早く子供がほしかったから。
- ○ 結婚しようと思うまで時間がかかった。パートナーも結婚願望がそれ程なかった。
- ○ 不妊治療のため

全ての方への質問

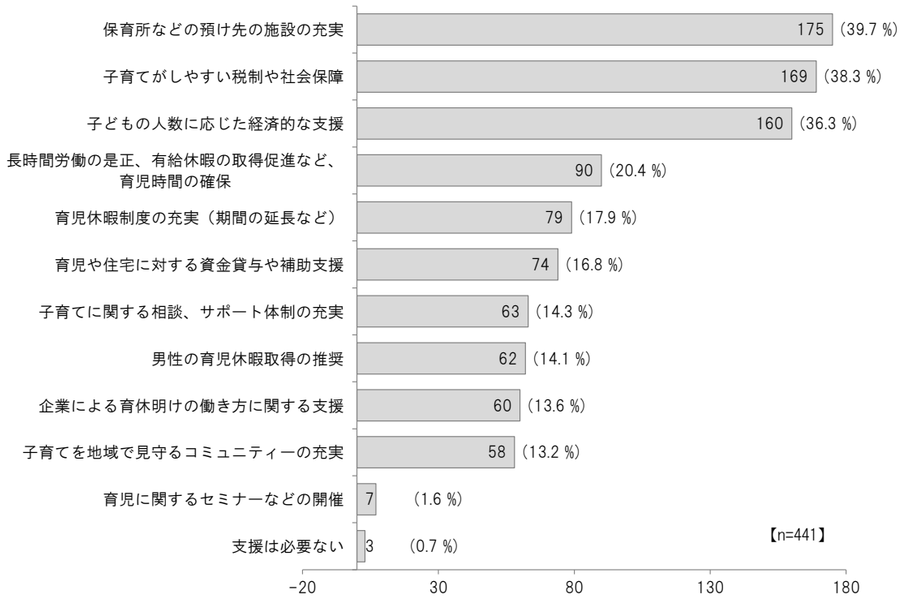
問 12：結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか。



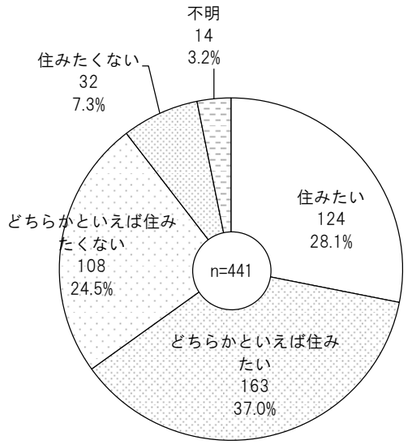
問 13：出産しやすい環境づくりについて、どのような支援があれば良いと思いますか。



問 13：子育てしやすい環境づくりについて、どのような支援があれば良いと思いますか。

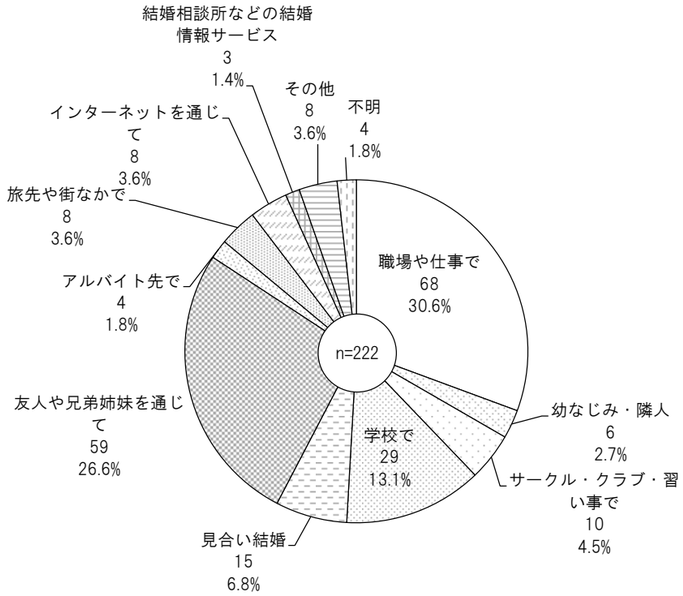


問 14：あなたは、ずっと美祢市に住みたいと思いますか。

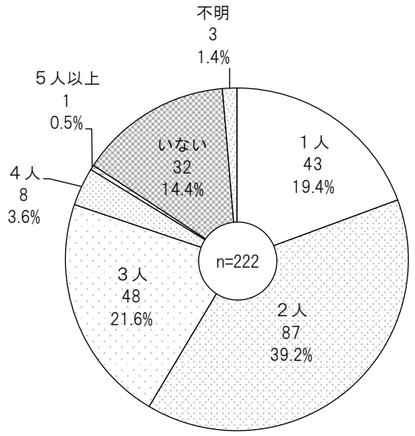


既婚または近々結婚の予定がある方

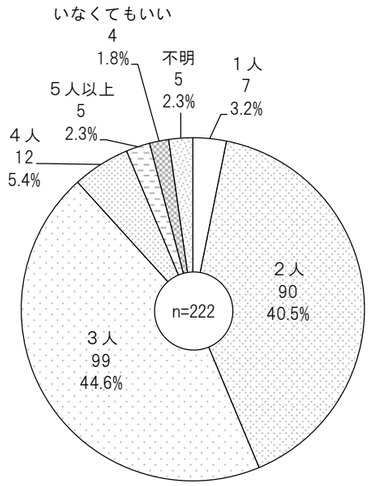
問６：今のパートナーとはどこで知り合いましたか。



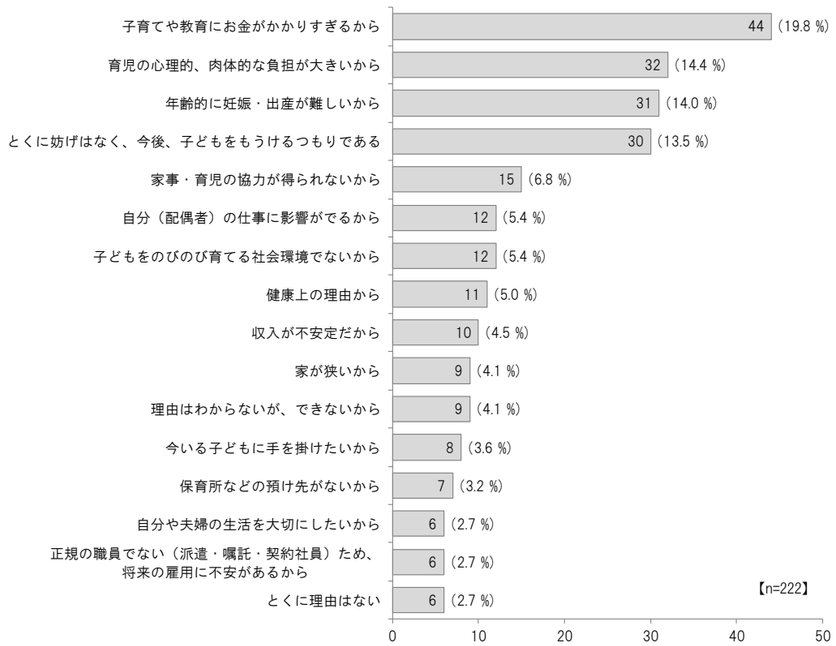
問７：現在、あなたには何人のお子さまがいらっしゃいますか。



問８：理想とするお子さまの数は何人ですか。

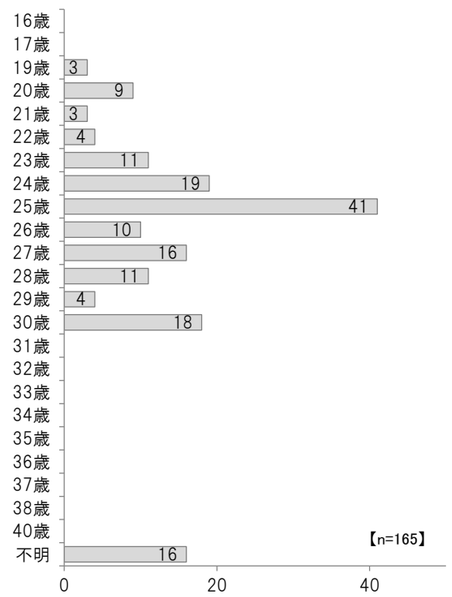


問９：理想とするお子さまの人数より、現在の人数が少ない場合、妨げになっている理由はありますか。

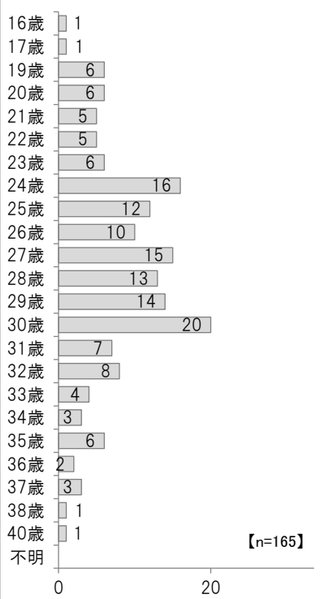


問 10：理想としていた初産年齢、実際の初産年齢をお聞かせください。（お子さまがいる女性への質問）

理想としていた初産年齢



1実際の初産年齢



問 11：理想の初産年齢と実際の初産年齢が異なる場合、その理由があればお書きください。

【意見の一部】

■理想より早かった

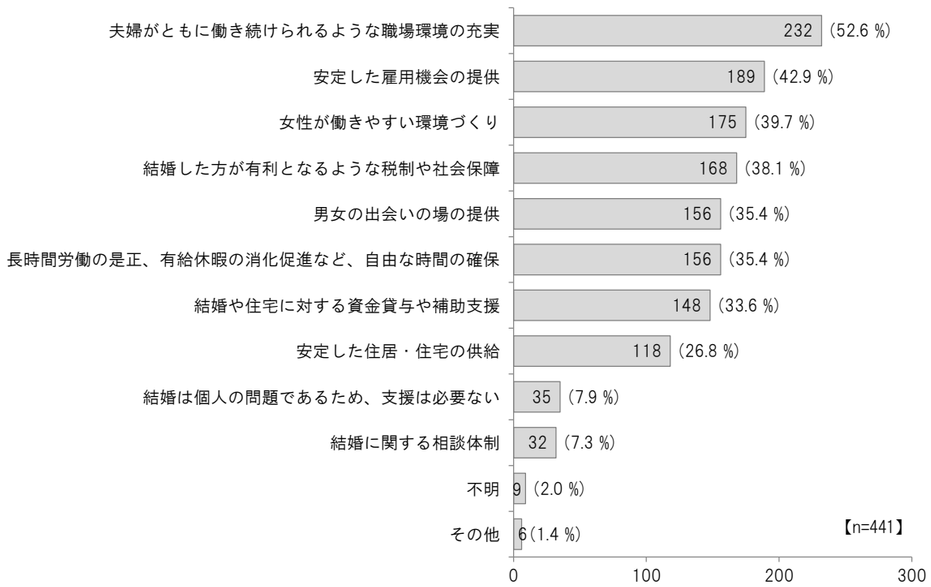
- ○ でき婚になってしまったから。
- ○ 一般的に 30 歳を過ぎると妊娠が難しくなると言われているから。実際はそれより前に結婚し、自然と子供が欲しいと思うようになった。
- ○ 1 人目の子を出産直後亡くし、不妊になったため、治療を受け、早めに妊娠できたから。

■理想より遅かった

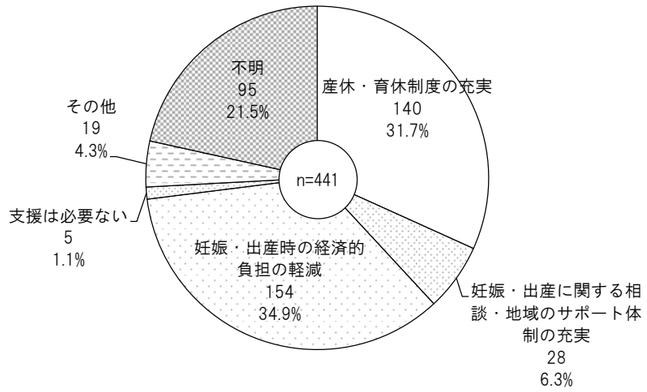
- ○ 結婚が遅かったから
- ○ パートナーとの出会いのタイミング。
- ○ なかなか子供ができなかったから
- ○ 結婚が 25 歳だった。仕事が軌道にのってから。
- ○ 早く子供がほしかったから。
- ○ 結婚しようと思うまで時間がかかった。パートナーも結婚願望がそれ程なかった。
- ○ 不妊治療のため

全ての方への質問

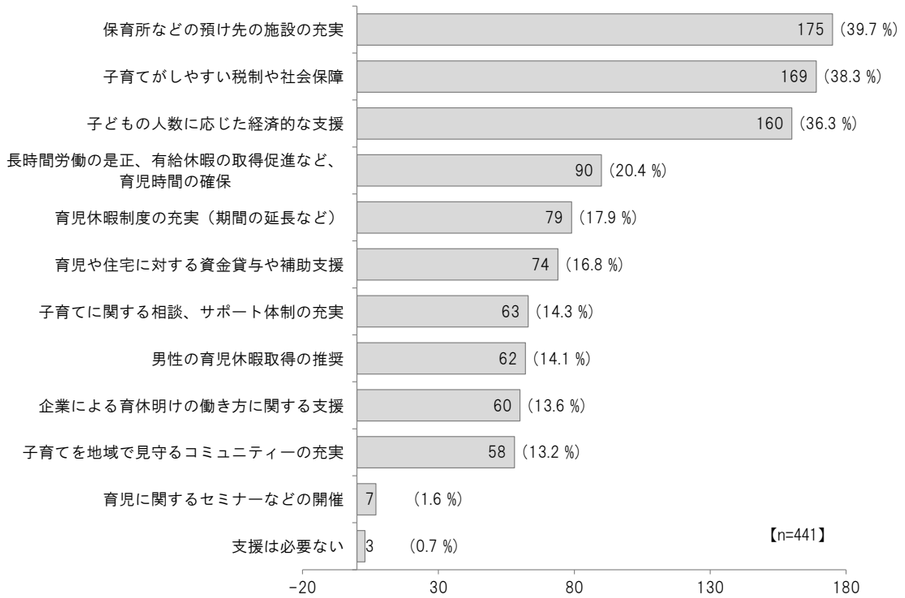
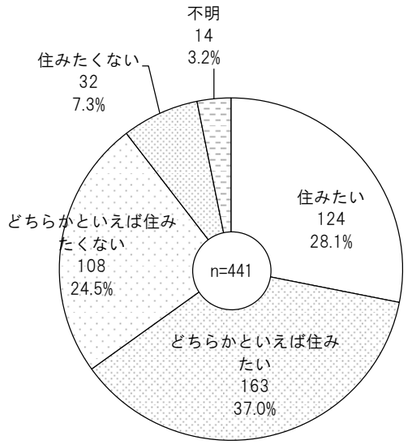
問 12：結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか。



問 13：出産しやすい環境づくりについて、どのような支援があれば良いと思いますか。



問 13：子育てしやすい環境づくりについて、どのような支援があれば良いと思いますか。



問 14：あなたは、ずっと美祢市に住みたいと思いますか。